

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和元年度 沖縄文化・センターゾーン実施設計業務
業 務 概 要	本業務は、「平成30年度沖縄文化・センターゾーン基本設計」に基づき、沖縄文化・センターゾーンのコンセプト及び利用計画の考え方等を十分に踏まえ、各施設の実施設計を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局国営沖縄記念公園事務所長 鈴木 武彦 沖縄県国頭郡本部町字石川424番地
契 約 年 月 日	令和 1年 7月 9日
契 約 業 者 名	(株)建設環境研究所
契約業者の住所	東京都豊島区東池袋2-23-2
契 約 金 額	55,561,000円 (税込み)
予 定 価 格	55,561,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 1年 7月10日
履行期間(至)	令和 2年 1月31日
備 考	

随意契約理由書

1. 業務名 令和元年度 沖縄文化・センターゾーン実施設計業務
2. 履行場所 国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
3. 契約の相手方 住所：東京都豊島区東池袋2丁目23番2号
業者名：株式会社 建設環境研究所
代表取締役社長 富田 邦裕
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算令第102条の4第3号
5. 業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、「平成30年度沖縄文化・センターゾーン基本設計」（以下、「基本設計」という）に基づき、沖縄文化・センターゾーンのコンセプト及び利用計画の考え方等を十分に踏まえるとともに、利用者の利便性、安全性、各種基準、市場性、価格、施工方法、維持管理等について十分な検討を行うとともに、住空間におけるインテリアコーディネート視点の視点を参考に利用者にとって快適かつ魅力のある空間を作ることに留意し、各施設の実施設計を行うものである。

なお、本業務を進めるにあたり、基本設計時に設置・開催された委員会を参考に、本公園を熟知した有識者、関係機関によるアドバイザー会議を開催し、意見、助言等を受けて進めるものとする。

(2) 随意契約の理由

本業務を遂行するためには、高度な技術と豊富な知識・経験等が必要とされることから、専門技術力と実施方針等を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性を確保する観点から簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。

なお、特定にあたっては、「1. 技術職員の経験及び能力（技術者資格、同種又は類似業務の実績、管内の業務実績、業務成績、表彰経験の有無）」、「2. 業務実施方針及び手法（業務内容の理解度、実施方針の妥当性、実施手法の妥当性）」、「3. 評価テーマに対する技術提案」などの観点から技術提案を求め、また、ヒアリングにより「業務実施方針及び手法、評価テーマ」等について確認を行い、総合的な評価を実施した。

上記業者「株式会社 建設環境研究所」は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であり、本業務を実施するにあたって最適な業者であると特定されたことから、上記業者と契約を締結するものである。